



昭和57年

6月号

# 金木 だより

発行 金木町役場 編集 企画室



喜良市小



嘉瀬小



川倉小

## がんばったよ

晴天にめぐまれた運動会



金木小



喜良市小



川倉児



川倉小



嘉瀬小



金木小

# 公立 金木病院

## 新築工事始まる



完成予想図

さる五月十五日、公立金木病院（金木町・中里町の組合立）新築工事の起工式が同病院南側において行われました。

同病院の整備事業は昨年度から実施されており、すでに医師住宅が完成し、今年度から病院本体工事に着手したものです。

起工式には、同病院管理者の田中金木町長、副管理者の塚本中里町長をはじめ関係者約五十人が出席、神事が厳かに執り行われたあと、田中町長らがくわ入れと玉ぐしを奉典、工事の安全を祈願しました。

**鉄筋コンクリート  
4階建て  
来年秋には完成**

同病院は鉄筋コンクリート四階建てで、一階が内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科などの外来診療室や各種検査室、X線室、二階がリハビリテーション部門、手術室、病室、三階が分娩室、未熟児室、病室、四階が人工透析室、病室などで、総面積約九千二百三十平方メートル、総工費約二十五億七千万円で、来年十月に完成の予定です。

### 本格的な

### リハビリテーション

### 小児科医師常勤

同病院の整備計画では、医師の充足率を高めることを第一の目標としており、内科については、現在二名の医師を三名に、小児科は週二日のパートを常勤にして毎日診療を行い、整形外科は現在の週半日の診療を当面三日までにして将来は常勤にする予定となっています。

また、入院患者のうち付添人を必要とする人も多いことから、基準看護を導入して完全看護の実現をめざし、その体制づくりが進められています。

一方、設備の面では、現在初歩的な訓練しかできないため多くの方に不便をかけているリハビリテーション部門に、電気針、低周波、超音波などの電気治療機器をはじめ、ハーバートタンク、蒸気浴装置の水治療機器、そして最新の各種機能回復訓練用器具を配置して脳卒中や交通事故患者などの身障者の社会復帰、運動機能回復を図るようになっており完成が待たれています。

### せんきよの知識 ③

### 被選挙権

被選挙権とは、選挙によって長や議員などの公職につくことのできる資格のことです。つまり、被選挙権がなければ立候補者となれないわけです。

被選挙権の年齢要件は選挙の種類によって異なり、次のようになっています。

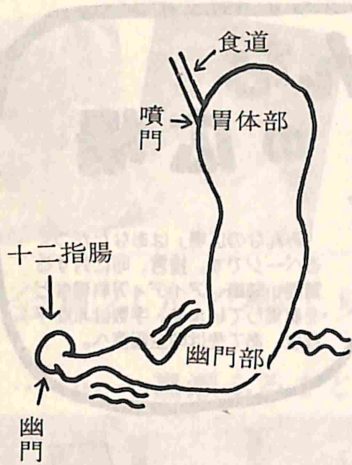
- ▽衆議院議員総選挙 満二十五才以上
- ▽参議院議員通常選挙 満三十才以上
- ▽県知事選挙 満三十才以上
- ▽県議会議員一般選挙 満二十五才以上
- ▽町長選挙 満二十五才以上
- ▽町議会議員一般選挙 満二十才以上
- ▽農業委員会委員選挙 満二十才以上
- ▽小田川土地改良区総代選挙 満二十五才以上
- ▽財産区議会議員選挙 満二十才以上

（農委、小田川土改の選挙については、年齢の他にそれぞれ要件が必要）

また、年齢要件の他に県や市町村の議会議員の被選挙権には、選挙権と同じく住所要件が必要です。たとえば、金木町議会議員選挙については、金木町に住所がある（金木町の永久選挙人名簿に登録されている）ことが必要だということです。これは、直接地域との関係が重視される選挙だからです。

これに対し、衆議院議員や参議院議員、知事、町長の選挙については住所要件を必要としません。つまり、金木町以外の市町村に住所を有しているながら、金木町長選挙に立候補できるわけです。これは、衆議院議員や参議院議員は国民の代表であり、知事や町長の場合、広く人材を得るという観点からです。





この胃の壁は、内側から粘膜、粘膜下層、筋層、漿膜の四層からなりたっています。このうち粘膜層には、たくさんの分泌腺があつて、食物を消化するための塩酸

**胃のしくみと働き**

わたしたちが食べた食物は、食道を通過し胃の噴門を通過して胃の中へ送りこまれ、胃壁から毎日一〜三リットルは分泌されるという胃液でかゆ状にされてから、幽門を経て十二指腸へと送り出されます。

保健婦メモから

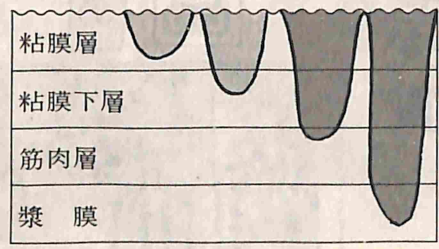
# 胃がん検診

## 受けて安心を

**初期なら100%治る**

胃がんは、胃の内側の粘膜にできることが多く、粘膜のただけが粘膜下にとどまっているのを早期がんといふこの段階でみつけると百パーセント近く治ります。

早期がん 進行がん



や酵素を出しています。また、胃の筋肉層は三層からなり胃に食物を送りこまると伸びてうすくなり、なにもないときには収縮して厚くなります。

しかし、この段階で発見できずにいると次第に進んできて筋層や漿層をつき破って、血管やリンパ腺に入ると、肝臓その他の臓器に転移します。

これを進行がんといいますが、運悪く進行がんになると、手術をしてもまた再発したり、すでにリンパ腺や他の臓器に転移していて手遅れになることが多いのです。

**胃の集団検診の知識**

胃の集団検診を一度や二度受けたからといって安心するのはよくありません。定期的に年一回受けることが大切なのです。

集団検診はレントゲンの間接撮影で行われます。検診を受けるには、胃を朝からカラッポにしておいて、検査を受ける前にバリウム液という白い液体を飲んで、いろいろな体位や角度からレントゲン写真を撮ります。レントゲン写真ができたなら専門医が判定して、異常者を拾い出し、さらに精密検査をします。

**おなご受けよう**

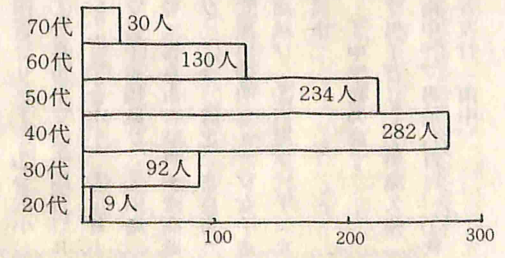
**胃がん検診**

昨年度の胃がん検診は十日間の日程で行われ、受けた人は七百七十七人と、年々多くなっています。しかし、受診率は対象人口(四十才以上)の約一割と依然として低いものとなっています。(表一参照)

表 過去5年間の推移

区分	52年	53年	54年	55年	56年
受診者数	570	831	494	745	777
受診率	10.3	15.2	8.9	12.3	12.8
胃がん死亡者	16	8	9	3	4

図 年代別受診状況



**胃がん検診日程**

- 7月6日(火) 嘉瀬公民館前
  - 7月7日(水) 喜良市生改センター前
  - 7月8日(木) 金木町役場前
  - 7月9日(金) " "
  - 7月10日(土) " "
- 時間は、午前6時から8時半頃までです。

検診を受けると胃がんだけでなく胃炎、胃下垂、胃ポリープ、胃かいよう、十二指腸かいようなどの異常も多く発見されています。ところで、毎年検診を受けても精密検査を受けない人があります。万一、早期がんがあったのに精密検査を受けなかったらどうなるでしょうか。その後進行が

昨年機会をのがして受けなかった人、高令者のみなさん、今年こそは受けてみませんか。

五十代となつていますが、二十代や三十代の若い受診者もみられます。一方、胃がんで死亡している割合は高令になるに従つて高いのに、七十、八十代の受診者の少ないのが目立っています。

精密検査は必ず受けましょう。



ふねとロケット  
第三保育所  
うちうみ たかゆき  
嘉瀬中派立(4歳)

# みんなの広場



「みんなの広場」はあなたが作るページです。提言、町に対する質問、随筆、アイデア料理などを募集しています。字数は400字程度、あて先は町企画室へ。

さる五月二十三日、青森市の県青年会館に於て行われた青森県子ども会育成連合会総会で、喜良市地区子ども会連合会が晴れて全国表彰を受賞しました。

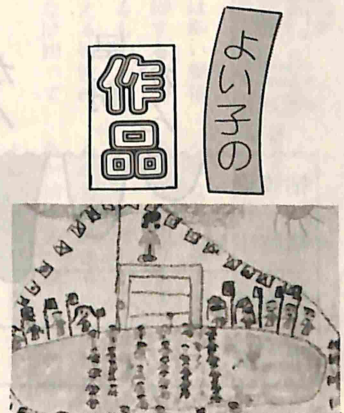
同子ども会は、昭和四十四年にジュニア・リーダーの自己研鑽の場として、高校生、子ども会々長らを会員に発足、以来単位子ども会への積極的な指導と定例的な情報交換を行うかたわら、遊び場の清掃、防火運動、特別養護老人ホーム「あしの園」慰問、交通安全パレードによる安全運転の呼びかけなど幅広い活動を

## 全国表彰受賞 喜良市地区子ども会連合会

展開するとともに、ユニークな活動として、ねぶた運行を毎年行い、それが伝統行事化しつつあることなどが認められたものです。



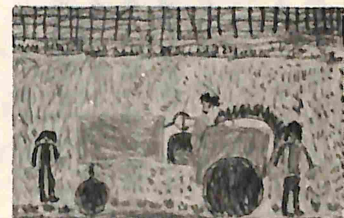
表彰状を手に、向って右から桑田和幸君  
今純子さん、桑田ひとみさん



うんどう会  
川倉小1年 いずみやくみ



ロケットコンビンーション  
金木小6年 青山 香織



たうえ  
喜良市小1年 今よしひと



七めんちょう  
嘉瀬小2年 斎藤 宏樹

## 芦野陸上競技選手権大会

### 金木小女子 400メートルリレー制す

さる五月十六日、芦野グランドで第六回芦野陸上競技選手権大会が行われ二十五種目にわたる熱戦が展開されました。

当町の入賞者は次のとおりです。

④秋元建二(金木)▽男子四百リレー  
④喜良市小▽女子四百リレー  
④今 隆之(喜良市)  
⑥黒川伸明(カ)▽女子走高跳び  
③沢田美代子(喜良市)

### 第6回

小学校の部

▽男子五年百リ ①山中憲  
仁(嘉瀬)▽女子五年百リ

中学校の部

▽男子百リ ①黒滝久善(南中)▽男子八百リ ①秋谷友行(南中)



# 仲間と ともに

昭和五十二年二月発行の嘉瀬小学校百年史の編集に参加し、むらの歩みをさぐりそれを掲載したが、発行を終わっても何か嘉瀬の歴史に物足りなさを感じた有志が音頭をとって呼びかけたのが発足の発端であるという。

会員は、史蹟や古文書を探求する専門家でもなければ学者でもなく、嘉瀬のむらに住み郷土を愛する人達である。年々会員が増え現在二十一名、会員相互の交流を中心としながらふるさとをさぐり、今では県内でも有数の郷土史研究団体としての地位を築きつつある。

会の発足と同時に、人丸神石（王朝時代の歌聖といわれた柿本人麻呂ゆかりの神石で、清久溜池の人丸崎に安置してあがめられていた）の経緯を研究し、金木から嘉瀬八幡宮に遷座することを計画、一年がかりで

## 会員21人で郷土史研究

----- 嘉瀬ふるさとを探る会



## ふるさとの かたりべ 第二集発行

しかし、これに満足せず

昨年は、研究成果を本にまとめ、「ふるさとのかたりべ」第一集を発行、関係者から好評を博した。さらにその後も調査研究活動をつづけ、六月末には第二集が発行される予定であるという。

会長の木村治利さんは、「次の世代に嘉瀬の記録を残すことが会の目的です。歴史に興味のある方はぜひ会員になって下さい」と呼びかけています。

## 花火 シーズン



子どもの花火あそびには  
おとながつきそいましょう

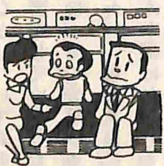


道を歩いていると、紙くずやタバコの吸いガラ、タシなどがよく目につきます。道路は、みんなが歩くところ。自分だけが利用する「場」ではありません。子供のころから、社会の一員としての自覚―公共心を身につけさせたいものです。その意味では、家庭での共同生活が、公共心のしつけに格好の場といえましょう。たとえば、玄関や台所、風呂場、トイレ、などは、家族みんなが共同で使うところであり、決して自分だけが一人よがりを使用していい場所ではありません。

### 公共心 ― 社会の一員として ―

### 家庭での共同生活を大切に

考えて、後始末をきちんとし、いつもきれいにしておく習慣をつけさせましょう。また、一歩外へ出れば、公園や遊園地、公衆トイレ、駅などの公共施設があります。他人に迷惑がからぬように注意しながら、社会生活のあり方を学ばせることが大切です。そのためには、ふだんから、人に頼らず、自分のことは自分でするという社会生活の基本を、家庭での日常生活を通して身につけさせるようにしたいものです。併せて、他人に対する思いやり、ちょっとした心づかいこそ、みんなが気持ちよく生活するために欠かせない「潤滑油」であることを、大切にしましょう。物には順序があり、事には秩序があるといわれます。公共心は、物事の筋道をおさませるところに芽生えるといえましょう。



# 飼いはやめましょう

## 捨て犬・放し

大きな犬にバッタリ出会ったら  
あなたはどうしますか？



犬は飼い主には深い愛情を持ち、よく服従するが警戒心が強く、走るものは追いかけて、つかまえる習性のあることをあなたは知っているはずで。

あなたは、放し飼いの大きな犬に道でバッタリ出会ったらどうしますか？

恐る恐る、なるべく目が合わないよう通り過ぎると思えます。犬にかまれて死亡したり大ケガをした事実を知っている人なら、他人

の、しかも大きい犬に出会ったら恐くなるはずで。

### 危い！

#### 子供たちが

犬は元来肉食動物です。ごみ集積場所でのえさをあざっている姿をよく見かけるでしょう。勿論犬は、その後かたづけはしません。周囲に悪臭が漂うばかりでなく、

ハエなどの発生源ともなりみんなが困ります。

もっと恐ろしいことが起こるかも知れません。子供たちが捨て犬、放し飼いの犬と遊んでいる光景を見たことがあるでしょう。犬の親にも子を守り育てる母性本能があります。しかし、私たちと違い、そのような光

景を見て、「うちの子と仲よく遊んでくれているなあ」とは思わないでしよう。その仔犬を助けるため夢中になって子供に襲いかかることでしょう。

無邪気に遊んでいる子供が凶暴と化したその犬から逃げられるでしょうか……。

## 育苗技術向上で豊作を

### 水稲育苗コンクール

さる五月十一日、町内の稲作農家百四戸が参加して、



真剣な表情で審査に取り組む

水稲育苗コンクールが行われました。

このコンクールは、安全確収の基礎となる育苗技術を公表し、米質の向上と農家の経営安定を図るため、

金木町農業振興会議（会長田中町長）が主催、昨年から開いているものです。

この日は、カラリと晴れた上天気、審査に当たった金木地区農業改良普及所、北地方農林事務所、県経済連及び町や農協の職員らは、農家が手塩にかけた苗の育

景を見て「うちの子と仲よく遊んでくれているなあ」とは思わないでしよう。

その仔犬を助けるため夢中になって子供に襲いかかることでしょう。

無邪気に遊んでいる子供が凶暴と化したその犬から逃げられるでしょうか……。

住みよい明るい町にするため、捨て犬や放し飼いをやめ、犬は愛情をもって正しく飼いましよう。

## 今年こそは豊作になって！

### 喜良市小で田植え

苗状況などについて真剣な表情で審査していました。この後、苗の分解調査などが行われ、最優秀賞に西村進さんが選ばれました。結果は次のとおりです。

- ▽最優秀賞 西村 進（喜良市）▽優秀賞 秋元直衛、秋元金作（蒔田）▽優良賞 徳田勇治、外崎 勝、佐藤 欣蔵、吉田俊逸（蒔田）、泉谷義昭、白川専市（川倉）、小野民雄（喜良市）

さる五月二十九日、喜良市小学校では、同校北側の学校田約十八アールで田植え作業を行いました。

同校では四年前から児童たちに田植えを通して農業を体験させ、秋のモチつき大会で稔りの喜びを味わせようと実施。今年も父兄の黒川国義さんが、苗作りから代かきまで奉仕してくれたものです。

この日はあいにくの曇り空で、風も強かったが、四年生以上の児童約百人が素足になり腕まくりをして先生や父兄の指導を受け、ぎこちない手つきながら苗を二、三本づつ丁寧に植えていました。

秋には刈取り、脱穀作業を行い、モチつき大会を開



# ぼくたちルールを守ります

## 金木小で交通安全教室

金木小学校では、さる五月十八日芦野グラウンドで交通安全教室を開きました。教室には全校児童が参加し、横断歩道の正しい渡り方や自転車の正しい乗り方などについて熱心に学んでいました。

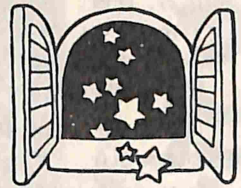
この教室は、金木警察署、金木地区交通安全協会、町自転車組合が協力し、児童たちを交通事故から守るためルールを身につけさせようというものでした。教室はまず、児童たちを



前に福士金木署交通係長が交通事故の恐ろしさを説明、次いで、さっそく人形を使った衝撃テストを行いました。テストでは、自分たちと同じトレパンを着た人形がはね飛ばされると、子どもたちの間から悲鳴が上がると、事故の恐ろしさを感じていた様子でした。

その後、児童たちは学年ごとに分かれグラウンドにくだられたコースを歩きながら、正しい横断歩道の渡り方を勉強し、さらに午後から高学年の児童が自転車の手信号を学んだ後、実際に信号機のある交差点を自転車で乗って横断するなど、実技を学んでいました。

## 戸籍の窓



(五月)

### おめでとう

- 角田このみ(昭二) 金木
- 荒井 学(明美) "
- 内海 慎吾(勝正) 嘉瀬
- 吉田 朋子(喜代藏) 蒔田
- 山中 優子(法昭) 嘉瀬
- 成田 収聰(俊夫) 中柏木
- 成田 育子(実) 藤枝
- 成田 恵子(実) "
- 小野 未来(一秀) "

## 交通事故から守ってね!



川倉小学校1年生のみなさん

- 葛西 志帆(一省) 金木
- 福長 志暢(晴行) "
- 大橋 一哉(一昭) "
- 荒関 将臣(博) "
- 山中 春菜(純一) 嘉瀬
- 白川 翼(浩治) 金木
- 土岐 五月(和代) "
- 濱田 歩実(昭人) 嘉瀬
- 古川 理恵(政信) 喜良市
- 高橋 千紘(信久) "
- 羽賀 千峰(英樹) 金木
- 松下 海渡(一夫) "
- 阿部 絵美(竹美) 嘉瀬
- 長尾 静香(修造) 金木
- 藤田 裕介(登喜夫) 嘉瀬
- 櫻井真奈美(兼光) "
- 布施耕一郎(協一) 金木
- 小野 未来(一秀) "

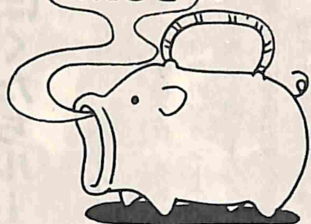
### おしあわせに

- 村野 広己(豊作) 埼玉県
- 伊藤ひとみ(満男) 嘉瀬
- 近藤 栄(兼雄) 金木
- 伊藤 優子(忠藏) 三厩村
- 加藤 富晴(福馬) 喜良市
- 伊丸岡幸子(政美) "
- 外崎 久吉(又藏) 川倉
- 森田ふく代(正雄) 東京都
- 小島 公一(敏一) 稲垣村
- 今 千賀子(玉藏) 喜良市
- 工藤 一次(仁) 喜良市
- 草間 明美(熊吉) 東京都
- 浅野 典道(直) 愛知県
- 古川ふみ子(水雄) 喜良市
- 岩島 康美(岩美) 北海道
- 岩島タエ(柁男) 嘉瀬
- 三浦 憲一(定四郎) 鰺ヶ沢
- 内海清喜子(喜代市) 嘉瀬
- 工藤 高利(重忠) 青森市
- 古川みさを(三四郎) 喜良市
- 近藤 健二(信一) 岩手県
- 木下 雪子(清信) 嘉瀬
- 岡田 慶郎(勇衛) 青森市
- 山本 温子(勇衛) 青森市
- 木村二三(栄福) 嘉瀬
- 江良 京子(友治) 稲垣村
- 其田 年弘(義直) 川倉
- 神 美枝子(亮一) 稲垣村
- 石戸谷 仁(由雄) 金木
- 吉岡ひとみ(鐵男) 浪岡町
- 宮西 孝造(孝次) 石川県
- 白川 宣子(與一郎) 金木
- 田中 照昭(次雄) 中里町
- 太田 浪子(雄一) 金木
- 黒川 博美(新五郎) 中柏木
- 稲葉 悦子(正男) 東京都
- 今 義廣(定義) 喜良市
- 三沢てる子(寛一) 東京都
- 楠引 惠(米光) 嘉瀬
- 山田 里美(勝) 静岡県
- 今 三千年(武光) 嘉瀬
- 江良 和子(勇) 五所市
- 黒川 隆幸(薫) 長崎県
- 山本 則子(茂田) 嘉瀬
- 関下 常雄(芳雄) 八戸市
- 山中由喜美(朝輝) 嘉瀬
- 吉川 元紹(勝昭) 弘前市
- 木村ゆう子(好勝) 金木
- 齋藤 節子(勝衛) 嘉瀬
- 櫻庭 均(定四郎) 平内町
- 小笠原美智子(昭七) 嘉瀬
- 木村 勇健(勇治) 嘉瀬
- 越前 義弘(哲夫) 北海道
- 其田 牧美(豊原) 金木
- 秋元 茂樹(登) 藤枝
- 松野 春美(傳吉) 木造町

### おくやみ

- 佐々木憲四郎(72) 金木
- 米谷 清一(31) 喜良市
- 竹内 サタ(89) 金木
- 澤田 てる(66) "
- 鳴海 サヨ(97) 嘉瀬
- 石戸谷定一(73) 金木
- 荒井 粕藏(76) 川倉

お知らせ



＝はがきで選ぶ＝

東北観光地60景

郵政省では、風景入通信日付印などにより、東北の観光地をPRすることを計画。投票の多い順に60景を選定することになり、みなさんのご応募をお待ちしています。

○応募方法

ハガキに観光地名1箇所とあなたの氏名、住所、年齢を記入、下記あてお送り下さい。

〒980 仙台市一番町一丁目1-34

東北郵政局内

はがきで選ぶ東北観光地60景係

○応募締切り

7月23日(金) (当日消印有効)

○賞品

60景に選ばれた観光地に投票された方の中から抽選により、300名様にすてきな景品があります。

なお、推薦のことは(30字位)をお書き下さった方には、上記とは別に再抽選の上300名様に粗品を贈ります。

あなたの善意

防犯のために益金2万円

金木町商工会婦人部(福山初枝部長)では、防犯のために役立てて下さいと、さる5月11日桜まつりの益金2万円を金木地区防犯協会に寄付されました。

交通遺児に益金1万3千円

大相撲星取協会「金木パートナー」代表佐藤孝一さん(見崎町)が交通遺児のために役立てて下さいと益金1万3千円を町社会福祉協議会に寄付しました。

—ありがとうございました—

「サマージャンボ宝くじ」発売

7月中旬から予約受付

7月中旬から新しい魅力の加わった新タイプ「サマージャンボ宝くじ」(別称、市町村振興宝くじ)の受付が開始されます。

収益金は豊かな、住みよい、私たちの街づくりに役立てられます。

申込方法等詳細については、7月15日(木)の新聞(朝刊)紙上に発表されます。

ピカソ  
陶芸展

世界の巨匠・ピカソが晩年、数多くの陶芸の作品を創作したその中からオリジナル陶芸186点を7月18日(日)まで公開

青森県立郷土館

警察官募集中

◎受験資格

学校教育法に規定する4年制の大学を卒業、又は卒業見込の男子

○昭和57年10月採用

昭和29年4月2日から昭和35年4月1日までに生まれた者

○昭和58年4月採用

昭和30年4月2日から昭和36年4月1日までに生まれた者

◎申込締切り

昭和57年7月3日(木)

◎試験日及び場所

昭和57年7月22日(木)

県立青森北高等学校

◎その他

詳しいことは最寄りの駐在所、又は警察署へどうぞ。

乳幼児の健康診査



乳幼児の健康診査を次の日程で行います。該当する乳幼児には、必ず受診させるようにして下さい。

3カ月児健康診査

□受付日時

7月15日(木)

午後1時～2時

□場 所

公立金木病院 小児科

□対 象

昭和57年4月生まれ

1歳6カ月児健康診査

□受付日時

7月15日(木)

午後12時40分～1時

□場 所

公立金木病院 小児科

□対 象

昭和56年1月生まれ

股 脱 検 診

□受付日時

7月21日(木)

午後1時30分～2時

□場 所

金木町中央公民館

□対 象

昭和57年3月～5月生まれ

お詫び

5月号で、小川町2区行政協力委員の福田元信さんに、常任委員の○印がいましたが副会長の間違いですので、お詫びして訂正いたします。